

令和2年度 神戸大学2次試験前期日程(数学問題)80分
 文・法・経済・経営・国際人間科学(グローバル文化・
 発達コミュニティ・環境共生(文科系)・子ども教育)・
 医(保健(理学療法・看護・作業療法))

問題 1 2 3

1 a, b, c, p は実数とし, $f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c$ は $(x - p)^2$ で割り切れるとする. 以下の問に答えよ.

(1) b, c を a, p を用いて表せ.

(2) $f(x)$ の導関数 $f'(x)$ は, $f'\left(p + \frac{4}{3}\right) = 0$ をみたすとする. a を p を用いて表せ.

(3) (2) の条件のもとで $p = 0$ とする. 曲線 $y = f(x)$ と $y = f'(x)$ の交点を x 座標が小さい方から順に A, B, C とし, 線分 AB と曲線 $y = f'(x)$ で囲まれた部分の面積を S_1 , 線分 BC と曲線 $y = f'(x)$ で囲まれた部分の面積を S_2 とする. このとき, $S_1 + S_2$ の値を求めよ.

2 n を自然数とし, 数列 $\{a_n\}, \{b_n\}$ を次の (i), (ii) で定める.

(i) $a_1 = b_1 = 1$ とする.

(ii) $f_n(x) = a_n(x + 1)^2 + 2b_n$ とし, $-2 \leq x \leq 1$ における $f_n(x)$ の最大値を a_{n+1} , 最小値を b_{n+1} とする.

以下の問に答えよ.

(1) すべての自然数 n について $a_n > 0$ かつ $b_n > 0$ であることを示せ.

(2) 数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ.

(3) $c_n = \frac{a_n}{2^n}$ とおく. 数列 $\{c_n\}$ の一般項を求めよ.

3 以下の問に答えよ.

(1) 和が 30 になる 2 つの自然数からなる順列の総数を求めよ.

(2) 和が 30 になる 3 つの自然数からなる順列の総数を求めよ.

(3) 和が 30 になる 3 つの自然数からなる組合せの総数を求めよ.

解答例

- 1 (1) $f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c$ は $x - p$ で割り切れるから、 $f(p) = 0$ より

$$p^3 + ap^2 + bp + c = 0 \quad \text{ゆえに} \quad c = -p^3 - ap^2 - bp \quad \dots \textcircled{1}$$

$$\begin{aligned} \text{したがって} \quad f(x) &= x^3 + ax^2 + bx - p^3 - ap^2 - bp \\ &= x^3 - p^3 + a(x^2 - p^2) + b(x - p) \\ &= (x - p)\{x^2 + px + p^2 + a(x + p) + b\} \end{aligned}$$

$g(x) = x^2 + px + p^2 + a(x + p) + b$ とおくと、 $g(x)$ は $x - p$ で割り切れるから、 $g(p) = 0$ より

$$3p^2 + 2ap + b = 0 \quad \text{ゆえに} \quad b = -3p^2 - 2ap$$

上の第2式を①に代入すると

$$c = -p^3 - ap^2 - (-3p^2 - 2ap)p = 2p^3 + ap^2$$

- (2) (1)の結果から $f(x) = x^3 + ax^2 + (-3p^2 - 2ap)x + 2p^3 + ap^2$

$$f'(x) = 3x^2 + 2ax - 3p^2 - 2ap$$

$$f'\left(p + \frac{4}{3}\right) = 0 \quad \text{より} \quad 3\left(p + \frac{4}{3}\right)^2 + 2a\left(p + \frac{4}{3}\right) - 3p^2 - 2ap = 0$$

$$\text{整理すると} \quad 3p + 2 + a = 0 \quad \text{よって} \quad a = -3p - 2$$

- (3) $p = 0$ のとき、(2)の結果から $a = -2$, $b = 0$, $c = 0$

$$f(x) = x^3 - 2x^2, \quad f'(x) = 3x^2 - 4x$$

2曲線 $y = f(x)$, $y = f'(x)$ の交点の x 座標は

$$x^3 - 2x^2 = 3x^2 - 4x$$

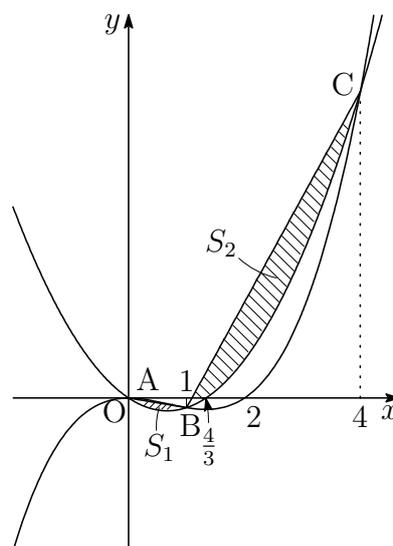
$$\text{ゆえに} \quad x(x - 1)(x - 4) = 0$$

$$\text{これを解いて} \quad x = 0, 1, 4$$

$$A(0, 0), B(1, -1), C(4, 32)$$

$$\text{直線 AB は} \quad y = -x$$

$$\text{直線 BC は} \quad y = 11x - 12$$



したがって

$$\begin{aligned} S_1 &= \int_0^1 \{-x - (3x^2 - 4x)\} dx \\ &= -3 \int_0^1 x(x-1) dx = \frac{3}{6}(1-0)^3 = \frac{1}{2}, \\ S_2 &= \int_1^4 \{11x - 12 - (3x^2 - 4x)\} dx \\ &= -3 \int_1^4 (x-1)(x-4) dx = \frac{3}{6}(4-1)^3 = \frac{27}{2} \end{aligned}$$

よって $S_1 + S_2 = \frac{1}{2} + \frac{27}{2} = 14$ ■

2 (1) すべての自然数について

$$a_n > 0 \text{ かつ } b_n > 0 \dots (*)$$

であることを数学的帰納法により示す.

[1] $n = 1$ のとき, $a_1 = 1 > 0$, $b_1 = 1 > 0$ より, (*) は成立する.

[2] $n = k$ のとき, (*) が成立すると仮定すると

$$a_{k+1} = f_n(1) = 4a_k + 2b_k > 0, \quad b_{k+1} = f_n(-1) = 2b_k > 0$$

したがって, $n = k + 1$ のときも (*) は成立する.

[1], [2] より, すべての自然数 n について, (*) は成立する.

(2) (1) の結果から $a_{n+1} = 4a_n + 2b_n$, $b_{n+1} = 2b_n$

$$b_1 = 1 \text{ および上の第2式から } b_n = 1 \cdot 2^{n-1} = 2^{n-1}$$

(3) (2) の結果から $a_{n+1} = 4a_n + 2^n$ ゆえに $\frac{a_{n+1}}{2^{n+1}} = 2 \cdot \frac{a_n}{2^n} + \frac{1}{2}$

$$\text{したがって } c_1 = \frac{a_1}{2^1} = \frac{1}{2}, \quad c_{n+1} = 2c_n + \frac{1}{2}$$

$$c_{n+1} + \frac{1}{2} = 2 \left(c_n + \frac{1}{2} \right) \quad \text{ゆえに} \quad c_n + \frac{1}{2} = \left(c_1 + \frac{1}{2} \right) \cdot 2^{n-1}$$

よって $c_n = 2^{n-1} - \frac{1}{2}$ ■

- 3** (1) 30 個の○を一行に並べ、その間の 29 か所から 1 か所に仕切りを作る場合の総数に等しいから

$${}_{29}C_1 = \mathbf{29} \text{ (個)}$$

- (2) 30 個の○を一行に並べ、その間の 29 か所から 2 か所に仕切りを作る場合の総数に等しいから

$${}_{29}C_2 = \frac{29 \cdot 28}{2 \cdot 1} = \mathbf{406} \text{ (個)}$$

- (3) 和 30 になる 3 つの自然数の組合せについて

(i) 3 数が等しいものが $\{10, 10, 10\}$ の 1 組

(ii) 2 数だけが等しいものが、次の 13 組

$$\{1, 1, 28\}, \{2, 2, 26\}, \dots, \{9, 9, 12\}, \{11, 11, 8\}, \dots, \{14, 14, 2\}$$

(iii) 3 数がすべて異なるものが、 n 組とすると、(i), (ii) および (2) から

$$1 + 13 \cdot 3 + n \cdot 3! = 406 \quad \text{これを解いて} \quad n = 61 \text{ (組)}$$

よって、求める組合せの総数は、(i)~(iii) から

$$1 + 13 + 61 = \mathbf{75} \text{ (組)}$$

